

ふれあいネットワーク

いずもざき
社協だより No.83

令和6年2月6日発行

編集・発行

社団法人 出雲崎町社会福祉協議会

出雲崎町大字大門394番地1

TEL 0258-41-7133

FAX 0258-41-7134

<https://www.shakyo.or.jp/hp/773/>

いずもざき 社協だより

ふれあい クリスマスコンサート



12月10日(日)、ふれあいクリスマスコンサートを開催しました。
クリスマスを迎える午後のひととき。フルート、オカリナ、チェロ、ピアノの奏でる
心地よい生演奏とソプラノ歌手の伸びやかな歌声に参加された皆さんは魅了されました。
又、コンサート終了後には、抽選でささやかな「クリスマスプレゼント」をお渡ししました。

八手の茶の間

開催日	参加費
第1・第5水曜日(午前のみ) 10:00～12:00	200円
第2・第4水曜日(昼食あり) 10:00～14:30	500円

場所 八手地区農村環境改善センター



調理ボランティアさんが作ってくださる食事はとても美味しく、大勢で頂くとさらに美味しく感じます。人と会って話をする事は、認知症予防にとっても効果があると言われています。茶の間ではお茶飲みの他に体操やスカットボール、カラオケ等をすることもあります。ぜひお越しください。

新津邸の茶の間

開催日	参加費
第1・第3木曜日 10:00～14:30 (昼食持参自由)	200円

場所 旧新津邸



仲間が集まると自然と会話が弾み笑顔がこぼれます。軽い体操やレクリエーション、脳トレをしながら1日楽しく過ごしています。まだ来られたことのない方も大歓迎です。お気軽にお立ち寄りください。



暮らしのちょっとした困りごとをおたすけします!



出雲崎たすけ愛隊



「ちょっとしたことを誰かにお願いしたいけど、誰にお願いしていいのかわからない」「手伝ってもらったお礼を考えるのが大変」など、直接お願いすることが困難な場合もあると思います。たすけ愛隊のサービスを利用することで、みなさんの困りごとが減り、より住みよい町となることを目指して活動をしています。



話し相手サービスの様子

利用料 30分 300円

お手伝いできること

- ごみすて
- 薬とり
- 話し相手
- 買い物代行 など

◎ その他のサービスも相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。

こんなサービスを行っています



問い合わせ先

たすけ愛隊事務局 (出雲崎町社会福祉協議会内)

☎0258-41-7133 (受付:平日・午前8時30分～午後5時まで)

尼瀬地区

ふれあい いきいき サロン

活動紹介

今回ご紹介するサロンは、尼瀬地区の皆さんで開催されている「いきいきホットサロン」です。現在は月2回開催しています。



Q1 どんな活動をされていますか？

折り紙や脳トレをしたり、お茶を飲みながらその時々話題を話したりしています。講師を依頼して講話を聴くこともあります。

Q2 活動をしていて良かったなと思う時を教えてください。

みんなに会えて話ができることが何よりも楽しいし「〇日はサロンがあるな」と考えることが楽しいです。また、おしゃれして出かけられる事も嬉しいです。

取材中も笑いが絶えず、「最近輪投げしてないね。久しぶりにやりたいな」「他の地区のサロンと一緒に交流するのもいいね」など、やりたい事が次々と出ていました。これからも新しい仲間が増えてほしいとお話されていました。

出雲崎町赤十字奉仕団 活動報告

日本赤十字社新潟県支部の新社屋を見学に行ってきました！



研修に来ていた上越市の小学5年生の子どもたちと一緒に段ボールベッド作り体験や、避難所テント体験をしてきました。「今回の体験を、今後の日赤奉仕団の活動にどのように活かすか」災害時の対応を身近に感じられる、良いきっかけとなりました。



住宅火災等の災害が発生した際は、日本赤十字社新潟県支部の配分規程にもとづき、被災者に毛布やタオルなどの日用品を配布しています。

出雲崎町赤十字奉仕団では、一緒に活動していただける方を募集しています。年齢、性別は問いません。ボランティア活動に関心のある方、入団を希望される方は、お気軽にご連絡ください。

問い合わせ先

出雲崎町赤十字奉仕団事務局 (出雲崎町社会福祉協議会内)
☎0258-41-7133 (受付:平日・午前8時30分～午後5時まで)

令和6年能登半島地震災害義援金にご協力をお願いします。

出雲崎町社会福祉協議会では「令和6年能登半島地震災害」義援金を受け付けております。義援金箱は右記9ヶ所に設置しております。皆さまからお寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて被災者への支援、被災地の復興のために使われます。

受付期間は **令和6年12月27日(金)** までです。

皆さまのあたたかい善意をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

義援金箱設置場所

- ・出雲崎町役場
- ・中央公民館
- ・町民体育館
- ・海岸公民館
- ・北国街道妻入り会館
- ・天領の里時代館
- ・天領の里物産館
- ・ホッと情報館陽だまり
- ・ふれあいの里

ふれあい演芸会のご案内

▲新潟市を拠点に活動中のパワフルな3人組還暦越え女性アイドルグループ「**PIP MON ☆**」の皆さまをお迎えしてふれあい演芸会を開催します。歌って踊る元気の源は「楽しいから!」と口をそろえる3人に、たくさんのパワーを分けてもらいましょう。

皆さまお誘い合わせの上、ぜひお出掛けください。

日時

令和6年2月18日(日)
13:30~15:00

会場

出雲崎町保健福祉総合センター
ふれあいの里
「ふれあいホール」

入場無料



ふれあいの里 四季の湯のお知らせ

1月~3月は阿寒湖の湯

阿寒湖温泉は特別天然記念物のマリモが自生することで知られている阿寒湖畔に湧く温泉で泉質は単純泉と硫黄泉です。やわらかな湯ざわりで神経痛、冷え性などによいとされています。これから寒い日が続きますので、ふれあいの湯に入って体の芯まで温まりませんか。

入館料

出雲崎町内の方 100円
(町外の方200円)

休館日

毎週月曜日(祝日の場合は翌日の火曜日)

入浴時間

10:30~16:15 まで



出雲崎町老人クラブ連合会

活動報告

令和6年2月1日発行
出雲崎町老人クラブ連合会
☎0258-41-7133



活動再開

出雲崎町老人クラブ連合会会長

金子 俊 治

新年明けましておめでとございます。元旦に発生した能登半島地震で被災された方々に対しお見舞い申し上げます。出雲崎町では、家屋の一部破損の被害はあったものの怪我人は居なかったと聞いています。海岸地区の方は大津波警報の発令で避難を余儀なくされ危険と恐怖を感じられたことと思います。最近南海トラフ地震を心配し、日本海側では中越地震や中越沖地震の様な大きな地震は起きないと思っていました。一日も早い終息を願うこと、国や地方の行政にはきめ細やかな復興支援をお願いしたいのです。

出雲崎町老連では、コロナ禍の影響で総会等の大きな行事を四年間も出来ずにいましたが、コロナウィルスが五類となり、多くの会員参加による総会、レクリエーション大会、指導者研修会を開催し親睦を深めることが出来ました。

超高齢化社会となり、高齢者が高齢者を見守り、見守られる時代です。

会員の皆さん健康に自愛しながら地域のために活動されますようお願い致します。

「出雲崎町老人クラブ レクリエーション大会」を開催しました！

令和5年10月12日(木)ふれあいの里ホールで「出雲崎町老人クラブ レクリエーション大会」を開催しました。

今年度は4年ぶりの開催ということで“速さを競う”ことよりも“みんなで楽しむ”ということに重点をおき大会の名称を「スポーツ大会」から「レクリエーション大会」に変更し、総勢127名の会員が参加しました。

海岸地区の幸福会と寿会の合同チーム(白)、西越クラブ(青)、長寿クラブ(赤)、小木ノ城クラブ(黄)の計4チームに分かれて大玉送りや、玉入れ、スプーンリレー等6種類の競技を楽しみました。白熱する場面も見られましたが、この大会を通して各クラブの皆さんの団結力はさらに深まったのではないのでしょうか。



第37回 町長杯争奪ゲートボール大会

期日：令和5年6月12日（月）

涼しく絶好のプレー日和となり、議員チームを加えた7チームで競技が行われました。どの試合も接戦となり熱い戦いが繰り広げられました。決勝戦は1点差の好ゲームで小木ノ城Aチームの優勝となりました。おめでとうございます。



第35回 議長杯争奪ゲートボール大会

期日：令和5年7月19日（水）

梅雨明けが待ち遠しい風の心地よい天気のもと7チームが優勝を目指して競い合いました。熱い言葉が飛び交い、決勝戦は五カ字チームと西越チームが接戦のすえ1点差で五カ字チームの勝利となりました。おめでとうございます。



第60回 出雲崎町老人クラブ連合会総会

令和5年6月2日（金）に、老人クラブ連合会総会を実施しました。今年度は60周年記念総会ということで紅白饅頭を会員のみなさんにお配りし、中野小路たかまる様を講師としてお招きしました。「振込め詐欺の防止」や「交通安全」について、漫談を交えながらの講演で楽しく学ぶことができました。ホールにはみなさんの笑い声が響き、楽しく有意義なひと時となりました。



指導者研修会

令和5年10月27日（金）、指導者研修会で道の駅「ながおか花火館」に見学に行ってきました。長岡花火ミュージアムとドームシアターを鑑賞し、長岡花火の歴史を改めて感じることができました。



花いっぱい運動事業

今年度も沢田、柿木、上中条、立石、小木ノ城の町内5カ所の地区で、花いっぱい運動を実施しました。サルビア、マリーゴールド、インパチェンスの3種の花で沿道を彩りました。



コロナウイルスの影響も薄くなり、町内のさまざまな行事において、徐々に活気が戻ってまいりました。今後はその時代時代に適した新しい形を模索しながら、さらに老人クラブの皆さんが活動を楽しめるよう会員の皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思っております。

あとがき

〔事務局〕